

2018（平成30）年度 地域看護学特論Ⅰ・Ⅱ（大学院 各2単位）

（担当教員）

山本則子	高齢者在宅長期ケア・緩和ケア看護学教室
成瀬昂	地域看護学分野
小林小百合	駒沢女子大学看護学部看護学科
田上豊	埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科
飯坂真司	淑徳大学 看護栄養学部栄養学科
岩崎りほ	地域看護学分野
藤崎万裕	地域看護学分野
寺本千恵	地域看護学分野

（場所）

医学部5号館109号室

（講義目的および内容）

地域看護学の理論・実践・研究について修士レベルの教科書を使いながら学ぶと共に、地域看護活動の方法論の一つである地域組織活動の理論と応用を学ぶ。公衆衛生看護学の歴史、世界の動向、基盤となる概念を学ぶ。コミュニティの健康課題を明確化する方策、および、課題解決に向けた活動方法について学ぶ。

Ⅰ、コミュニティレベルの健康およびその理論・実践・研究と地域看護活動の方法論の一つである地域組織活動の理論と応用を学ぶ。

Ⅱ、地域看護学に関する研究の現状と課題、および地域看護学研究の方法論について学ぶ。地域看護学のトピックス及び方法論について、講義と輪読を通して学ぶ。

（Ⅰ 参考書）

コミュニティアズパートナー第2版. 医学書院, 2007.

Public health nursing 8th edition. Philadelphia: Elsevier's Health Sciences Rights Department in Philadelphia. 2012.

（Ⅱ 輪読文献）

Advanced Public and Community Health Nursing Practice Second Edition

Population Assessment, Program Planning and Evaluation

著者: Naomi E. Ervin PhD, Pamela Kulbok DNSc,

（成績評価）

出席状況・発表内容により評価する。

(スケジュールⅠ)

6月5日(火)3,4限	オリエンテーション・概論・次回以降の準備	成瀬
6月12日(火)3,4限	①文献レビューの目的と方法	
	②プレゼンテーションの目的と方法	成瀬
6月19日(火)3,4限	公衆衛生看護学総論	
	コミュニティアズパートナーモデル①輪読	成瀬
6月26日(火)3,4限	コミュニティアズパートナーモデル②輪読	成瀬
7月3日(火)3,4限	コミュニティアズパートナーモデル③輪読	成瀬
7月10日(火)3,4限	エスノグラフィー法を使った研究	小林
7月17日(火)3,4限	在宅ケアシステムの現状とこれまでの経緯	田上

(スケジュールⅡ)

9月11日(火)3,4限	Health care Service and Use Speciallecture:Margaret Wallhagen	山本
9月18日(火)3,4限	輪読①	藤崎
9月25日(火)3,4限	輪読②	藤崎
10月2日(火)3,4限	輪読③	藤崎
10月9日(火)3,4限	介護予防・フレイル予防研究	飯坂
10月16日(火)3,4限	実践的研究・CBPR	成瀬
10月30日(火)3,4限	Mixed Method Research・まとめ	藤崎